

地域における取組例【IoT・ロボット】 IoT活用で新たなビジネスモデルを創出！

(株)今野製作所
ほか(東京都足立区)

- ニッチトップな自社ブランド製品に加え、ステンレス加工を中心とした精密板金が強み。
- IoTを活用し、生産関連情報をリアルタイムで共有する「つながる工場」プロジェクトを3社で実施中。

ポテンシャル
(強み)

- IoT活用により、つながることで、1社単独ではできない「加工技術」、「製品開発」が可能となる。
- IoT通信機器搭載の宅配ボックスなど、物流分野における新しいサービス提供・課題解決が可能となる。

取組内容

- 「つながる工場」：IoTにより蓄積されたデータの活用によるカイゼン、現場とつながった営業モデルの確立。
- 「次世代IoT物流」：物流関係展示会・セミナーにおける「IoT通信宅配BOX」の普及、ネットワーク構築。

事務局：みずほ情報総研／PM・CD

(株)今野製作所

資本金30百万円、従業員数
30人、売上高584百万円

(株)西川精機製作所 (株)イー・アイ・エス

由紀精密(株)

資本金35百万円、従業員数
33人、売上高320百万円

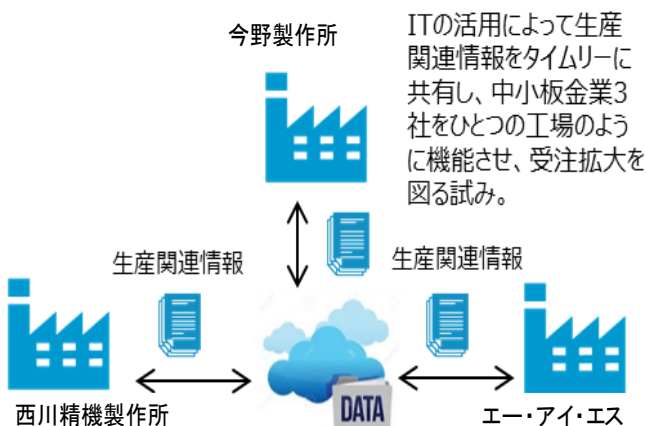
電化皮膜工業(株)海内工業(株)

ウィルポート(株)

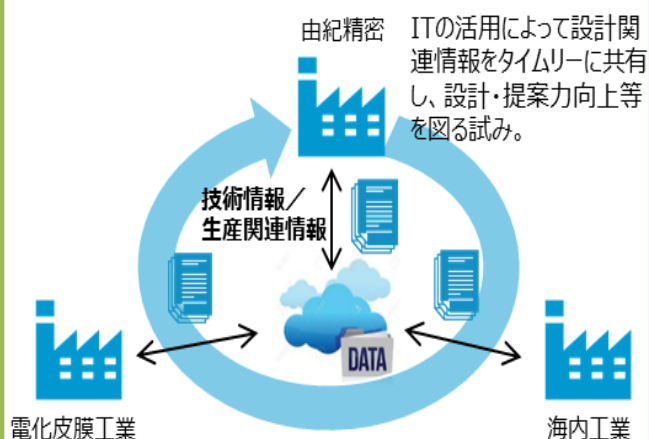
資本金10百万円、従業員数
7人、売上高162百万円

(一社)日本宅配事業推進協会

つながる工場プロジェクト



つながる開発型ものづくりプロジェクト



次世代物流プロジェクト

